

2006年度第37回奨学論文入賞者一覧

総合評価	学年	個人 グループ	論文題名
入選	三年	グループ	再検討、日本の金融政策
入選	三年	グループ	老舗企業のビジネス特質に関する一考察
入選	三年	グループ	明治大学の奨学資金の証券化とブランド価値
佳作	三年	グループ	終わらない連鎖
佳作	三年	グループ	配偶者控除・特別控除制度と女性の労働供給行動
佳作	三年	グループ	少子化対策のための所得税方式個人単位課税か世帯単位課税か
佳作	三年	グループ	千代田区における大学の自問清掃教育の実践とその効果
佳作	三年	グループ	温泉観光地の経営戦略
佳作	三年	グループ	高級ブランドにみる消費者心理の特性
佳作	三年	グループ	老舗企業創造への理論特質とその課題
佳作	四年	グループ	フリーペーパーの不思議
佳作	三年	グループ	地域密着によるロコミの可能性
佳作	三年	グループ	日本のペット流通
佳作	三年	グループ	なんくるないさー失業対策
佳作	三年	グループ	TOBの実施とその株価効果
佳作	四年	グループ	株価レーティングの有効性に関する実証研究
佳作	四年	グループ	J-REIT
佳作	四年	グループ	RSIの挑戦
佳作	三年	グループ	千代田区の防災強化に関する考察
佳作	三年	グループ	穀物メジャーへの挑戦
佳作	三年	グループ	アフリカにおけるエイズ孤児
佳作	三年	グループ	アパレル市場におけるビジネスモデルに関する一考察
佳作	四年	グループ	R&Dにおける戦略的提携に関する一考察
佳作	四年	グループ	現地生産拠点の発展段階に関する一考察
佳作	三年	グループ	グローバルR&Dにおける子会社イニシアティブ尊重行動の役割に関する一考察
佳作	三年	グループ	日本的経営にみる暗黙知の共有
佳作	三年	グループ	地域ブランドが創る中小企業の競争優位性
佳作	三年	個人	環境問題と企業倫理
佳作	三年	グループ	老舗から学ぶCSR
佳作	三年	グループ	デジタル化完全移行は必要か
佳作	四年	個人	米国財務会計基準第150号の制度的意義
佳作	四年	グループ	無形資産評価の真意
佳作	四年	グループ	外部環境会計の将来
佳作	四年	個人	会計基準変更の制度的な意味
佳作	三年	グループ	伊豆大島におけるフィールドワークより
佳作	三年	個人	14～15世紀のフランスにおける王侯貴族の食と権力について

2006年度第37回奨学論文提出数

学年	一部			二部			合計	昨年度 提出数
	個人	グループ	計	個人	グループ	計		
2	0	1	1	0	0	0	1	2
3	4	87	91	0	0	0	91	112
4	3	14	17	3	1	4	21	13
合計	7	102	109	3	1	4	113	127

2006年度第37回奨学論文入賞数

賞別	今年度入賞数	個人	グループ	昨年度入賞数
特選	0	0	0	0
入選	3	0	3	3
佳作	33	4	29	33
合計	36	4	32	36